

2022年度 樟蔭中学校 B入試 【算数】 解答と解説

1. (解答) (1) 0 (2) 1.39 (3)  $\frac{7}{9}$  (4) 25 (5) 1 (6) 602 (各4点)

(解説) (1) 計算順序に気をつけましょう。  
 (2) 小数の計算まちがいに気をつけましょう。  
 (3) 通分をしてから計算をしましょう。  
 (4) 分数でのわり算は、かけ算に変えて計算しましょう。  
 (5) まずかっこの中を計算しましょう。  
 (6) 分配法則をうまく使って計算しましょう。

2. (解答) (1) 3 (2) 5400 秒 (3) 10 (4) 2000 円 (各4点)

(解説) (1)  $(\square+9)\div 2=6$  とし、 $\square+9=12$  となりますから、 $\square=3$  です。  
 (2) 1時間30分は90分で、1分は60秒ですから、 $90\times 60=5400$  秒となります。  
 (3) 全体を35倍すると21:15となりますから、 $21:15=14:10$  となります。  
 (4) 80%は0.8ですから、 $1600\div 0.8=2000$  です。

3. (解答) (1) あ82度 い98度 (2)  $2.14\text{ cm}^2$  (3)  $33\text{ cm}^2$  (4)  $248\text{ cm}^3$   
 ((1)は各2点, (2)~(4)は各4点)

(解説) (1) 正三角形の一つの角は60度、対頂角と平行線の同位角を利用して求めます。  
 (2) しゃ線部分の面積は、半径2cmの $\frac{1}{4}$ の円の面積から、底辺が1cm、高さが2cmの三角形の面積をひいて求めます。  
 (3) しゃ線部分の面積が、長方形の何分の何にあたるかを計算して求めます。  
 (4) 底面積は長方形と直角三角形を合わせたもので、高さを4cmとして体積を求めます。

4. (解答) (1) 14 枚 (2) 138 個 (各4点)

(解説) (1) 問題文より、ふくろ1枚あたりのあめの個数を2個増やしたことで、あめの個数に $26+2=28$ 個の差があることから、(ふくろの枚数) $\times 2$ 個=28となります。よって、ふくろの枚数は14枚です。  
 (2) あめの個数は8(個) $\times 14$ (枚)+26(個)=138(個)です。

5. (解答) (1) 9 (2) 216 (3) 600 ((1)と(2)は各2点, (3)は4点)

(解説) (1) 全部たすと216なので、24で割って9になります。  
 (2) (1)と同じ足し算をします。  
 (3) (1), (2)の答えから分かることは、(2)の答えは、真ん中にある数字の24と、取り出した数字の個数の9をかけて、216になるということです。これを利用すると、 $24\times 25$ で求められます。また、 $24\times 25=(6\times 4)\times 25=6\times(4\times 25)=6\times 100$ とすれば、少しだけですが、簡単に計算できます。

6. (解答) (1) 毎分240m (2) 22分 (3) 4.8km (各4点)

(解説) (1)  $300\times 0.8=240$  なので、速さは毎分240mです。  
 (2) A地点からB地点までは道のりは3.6kmで速さが毎分300m、B地点からC地点までは道のりが2.4kmで速さが毎分240mなので、 $3600\div 300+2400\div 240=22$ 分です。  
 (3) 毎分300mと毎分240mで同じ道のりを進んだ時にかかる時間の差は、速さとは逆の比になるので、 $240:300=4:5$ になります。その差が2分ですから、P地点からQ地点までにかかった時間は、 $4\times 2=8$ 分、Q地点からR地点までにかかった時間は、 $5\times 2=10$ 分となります。よって、P地点からQ地点までの道のりは $300\times 8=2400$ m、Q地点からR地点までの道のりは $240\times 10=2400$ mとなり、あわせて4800mです。よって4.8kmとなります。

7. (解答) (1) 650 席 (2) 325 席 (3) 図3が500円多い。 (各4点)

(解説) (1)  $(3+7+3)\times 50=650$  席です。  
 (2) 1列目と2列目をあわせてちょうど1列分ですから、全部の席の半分が座っても良い席になります。よって、 $650\div 2=325$  席です。  
 (3) S席の数とA席の数の合計は、図2と図3では変わらないので、S席の数だけを数えます。8列目から19列目までは、どちらも $13\times 6=78$ 席あり、20列目だけは、図2では5席、図3では6席なので、図3の方が1席だけS席が多くなります。よって、図3の方が500円多くなります。

8. (解答例) (例1)  $10-8$ を先に計算してしまった。 (各4点)

(例2) ひき算とわり算が混じった計算では、わり算の方から先に計算しなくてはいけな  
 いのに、ひき算の方を先にしてしまった。

(例3) 計算の順序をまちがえた。

など、意味が同じものであれば正解とします。